

## 感謝の気持ちで交通安全を呼び掛け

### 松浦市柔道協会

松浦市柔道協会（山本勝治会長）が7月16日、道の駅松浦海のふるさと館前で交通安全啓発活動を行いました。

同協会は、日ごろから練習場として松浦警察署の道場を利用していることもあり、そのお礼を兼ねて夏の交通安全運動期間に合わせシートベルト着用などの啓発活動を計画。この日は、同協会に所属する11人の子どもたちが、松浦警察署と松浦市交通安全協会の応援を受けながら、啓発チラシや啓発グッズを車のドライバーなどへ手渡し、交通安全を呼び掛けました。



## まちの話題

Matsuura City Topics

## 五穀豊穡と無病息災を願って

### 田ノ平浮立

志佐町田ノ平地区に古くから伝わる「田ノ平浮立」が7月15日、田ノ平祇園神社で奉納されました。

この行事は、五穀豊穡や無病息災を祈願する300年以上の歴史を持った伝統行事で、本市の無形文化財に指定されています。

この日は田ノ平浮立保存会（久田徹彦会長）の男衆が笛や鉦、太鼓を奏で、女衆があやとりを手に踊りを披露。また、見学に来ていた上志佐小学校の5、6年生に、地域住民が踊りや鉦の打ち方などを指導しました。



## 青少年の健全育成と非行防止を呼び掛け大会開催

第5回松浦地区防犯小学生バレーボール大会・第34回県バレーボール小学生大会松浦地区予選大会（松浦地区少年補導員連絡協議会、市小学生バレーボール連盟、松浦警察署主催）が7月18日、文化会館で開催され、大会に参加した市内8チーム、約80人は、チームメイトや家族の声援を受け、熱戦を繰り広げました。上位の結果は次の通りです。

なお、女子上位2チームは8月に行われた県大会に松浦地区代表として出場しました。

**【1位】** 泉（志佐小） **【2位】** 大崎（大崎小）

**【3位】** 飛鳥（今福小）、福島（福島小）



### 防犯バレーボール大会・防犯ソフトボール大会

第22回松浦地区防犯少年ソフトボール大会（松浦地区少年補導員連絡協議会、松浦警察署主催）が7月23日、24日の両日、市民運動公園で開催されました。

大会には市内から6チーム約100人が出場し、熱戦を繰り広げました。上位の結果は次の通りです。

なお、上位1チームが8月に時津町で行われた県大会に松浦地区代表として出場しました。

**【1位】**

松浦フェニックス  
SBC

**【2位】**

今福少年ソフト

**【3位】**

大崎少年ソフト  
ボールクラブ、  
星鹿少年ソフト



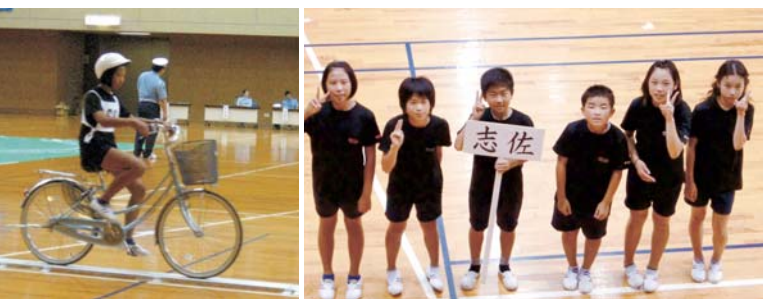
## 志佐小学校が8位入賞

### 交通安全子ども自転車長崎県大会

第36回交通安全子ども自転車長崎県大会(長崎県警察、財団法人長崎県交通安全協会、各地区交通安全協会主催)が7月27日、県立総合体育館で開催され、本市から志佐小6年生4人が出場しました。

同大会は、自転車競技を通じ、児童に交通安全への興味と関心を持たせ、交通知識を身に付けさせることなどを目的に開催。学科テストと実技テストの成績により順位を決めるものです。

団体の部には県内から23チームが出場し、同小は8位に入賞しました。



## 力をあわせ和船競漕

### 星鹿町みなと祭り

星鹿町青少年健全育成会(香林亮善会長)主催の第6回星鹿町みなと祭り和船競漕大会が星鹿港で開催されました。

大会には、4部門に24チームが出場。長さ8尺、幅2尺の木造和船に5人~10人が乗り込み、3隻が往復約240尺のコースで速さを競いました。思うように進まずコースから大幅にはずれ、誘導船から連れ戻される場面もあるなど会場は大いに盛り上がりました。上位の結果は次の通りです。

- 【地区対抗(三世代の部)】①北久保 ②牟田 ③大石
- 【地区対抗(一般の部)】①下田 ②牟田 ③大石
- 【団体対抗(一般の部)】①星老会 ②星同SP ③イケメンズ
- 【団体対抗(女性の部)】①御厨中ソフトテニス部 ②星鹿地区女性 ③牟田レディース



## 笑い音楽の愉快なひととき

### ミュージック★クラウンショー 松浦公演

第16回長崎県子ども舞台芸術祭典、「ましゅ&Kei」による『ミュージック★クラウンショー』松浦公演(松浦子ども舞台芸術祭典実行委員会主催)が7月16日、文化会館で開催されました。

この日集まった子どもや保護者など約200人は、2人が繰り広げる楽器を使ったコミカルなパフォーマンスに釘付け。会場内は、笑い声や手拍子に包まれ大いに盛り上がりました。



## 地域ぐるみで子育てを考えよう

### 松高創立50周年特別企画

松浦高校PTCA懇談会・講演会が7月24日、「親子で取り組む共学・共育~地域と共に未来を拓く~」をテーマに、きらきら21で開催されました。

この日は、「21世紀の能力~悪戦苦闘能力を身につけよ~」と題して、九州ルーテル学院大客員教授の大畑誠也先生が講演を行いました。

大畑先生は「21世紀は、総合的な人間力が求められる時代。いいことばかりはない。苦勞に立ち向かう能力を身につけることが大切」とし、熊本県の高校改革に取り組んだ校長時代の経験を基に話をしました。

この日参加した保護者や教員など約70人は、メモを取るなどしながら熱心に話しを聞いていました。

